

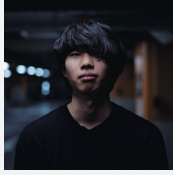
しるもく、のともく、しるもく、あたま

天野 真
今井 健人
久坂 蓮
寺澤 季恵
中川 朝子
西田 騎夕
ばいそん
山崎 結子
幸村 燕

2021
11.26fri -
11.28sun
9:00-20:30
(L.O20:00)

いまを生きる若手クリエイターたちは、眼のまえにひろがる世界をどんなふうに取りとり、自分たちの表現へとつなげているのでしょうか。

本展示では、AR・ガラス・工芸映像・ことば・通信・音・からだの錯覚等、さまざまなメディアをとおして創作をおこなう9人の学生クリエイターたちの作品をあつめ、未来にさしだされた【あたらしいものづくり】の可能性をさぐります。



天野 真

情報科学芸術大学院大学メディア表現研究科 (IAMAS) 在籍。
社会に実装された AI に対する抵抗」をテーマに、メディアアート作品の制作を行う。AI を誤用することを通して、メディアを介した人と環境の関係を探る。



今井 健人

名古屋市立大学大学院芸術工学研究科在籍。認知心理学において重要な概念である「身体所有感」に対する理解を軸に、現実空間での「身体の透視」を考察し、身体内部に直接アクセスするようなインタラクション装置の制作を通して、未知なるくからだのリアリティーを探求している。



久坂 蓮

日本大学芸術学部文芸学科卒業。放送大学教養学部 心理と教育コース在籍。
男性でも女性でもない性自認をもつノンバイナリー・ジェンダーとして、小説と詩、ふたつの分断された領域をグラデーションとして表現することをこころざしている。現在、生物学的に同性の恋びとと愛知県で暮らしている。



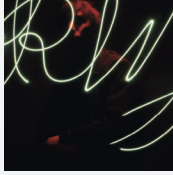
寺澤 季恵

多摩美術大学工学学科を卒業後、富山市立富山ガラス造形研究所に在籍。近年では「生命感」を大きなテーマに、吹きガラスをメインとするミクストメディア作品を制作している。



中川 朝子

大学進学を機に創作活動始める。医学を軸としたフィクションの構築、神話や民話・伝承の科学技術による再解釈に取り組んでいる。現在は新人賞受賞を目指して日々執筆を行う。



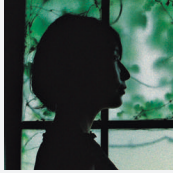
西田 騎夕

情報科学芸術大学院大学メディア表現研究科に在籍。『社会の変化や技術の革新によって日々更新されていく現実に向き合い、さらに新しい現実の可能性または変化の中に埋没した現実を技術を以て記述する。』このテーマのもとパフォーマンス作品やフィジカルな作品の制作、研究発表を行う。



ばいそん

九州大学芸術工学部 首席卒。情報科学芸術大学院大学 (IAMAS) 在籍。総務省 異能 variation 異能β認定。
からだをコピペして遊ぶ AR アプリケーション《ARama!》の開発を起点とし、xR 領域におけるデザインを研究する。まともなプロフィール写真はまだない。



山崎 結子

愛知県立芸術大学院美術研究科在籍。自己に対する内外の関係性に焦点を当て、アートとして表現活動を行う。日々を過ごすうえで、視覚的、または感覚的に不明瞭な物事を認識し、具現化することによって作品に昇華している。



幸村 燕

著作『螺旋状の瞳』が「文芸思潮」76号にて全国同人雑誌推薦作に選出。毛沢東主義者とアナキストの二つの立場からより良き社会を構築することを目指しながら、小説になにができるのかを模索している。

トークイベント

「準備運動としての雑談
- 《つくるもの、つくるあたま》
へ向けて -」

11.10 wed 18:00-19:00

出演：天野真、久坂蓮、ばいそん、
幸村燕

「接近するまなざし
多様な表現をひびかせよう」

会期中開催

展示作品や制作背景について、
アーティスト同士の対話をおこないます。

※詳細は、ウェブサイトをご確認ください。
※新型コロナウイルスの関係で
内容に変更が出る場合がございます。

つくるもの、 つくるあたま

11.26fri -28sun
9:00~20:30
(L.O 20:00)

FabCafe Nagoya

愛知県名古屋市中区
丸の内三丁目 6-18

RAYARD Hisaya-Odori Park 内
名古屋市営地下鉄
久屋大通駅 徒歩 3分

※カフェのため、ワンオーダー以上のご注文をお願いします。
※最新情報は、下記の QR コードから
ウェブサイトをご確認ください。

